



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

会 長 石川健次 会長エレクト 横澤 創
副 会 長 古都 清 幹 事 橋本日吉
会報委員会 松崎正実 中島康次郎 阿萬正巳
例 会 場 八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)

事 務 所 大和市大和南2丁目1番1号
大和中央ビル 301
TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
E-mail: naka-rc@jcom.home.ne.jp
URL: http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
RI 会長 カルヤン・パネルジー

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

ロータリーをもっと楽しむために、
ロータリーをもう一度見直そう！

【本日のプログラム】2月9日 卓話「交換留学制度の問題と課題」新世代育成委員会
【次回予告】 2月19日 第6グループインターシティミーティング

【第1605例会】2月2日(木) 【司会SAA】山崎 賢二 君 【斉唱】「君が代」「我らの生業」
【ソングリーダー】北島 照介 君 【ビジター】壽永 純昭 様(次年度第6Gガバナー補佐)、
橋本 昌明 様(綾瀬RC)、河西 正彦 様(大和田園RC)

会長の時間 石川 健次 会長

本日は、(2012～2013年度=横澤会長年度)厚木RCの壽永 純昭(スナガ ジュンショウ)次年度ガバナー補佐が、期前のクラブ訪問にお見えです。ご挨拶をお願いいたします。



＜壽永純昭次期ガバナー補佐挨拶＞

さて国際ロータリーは2月を「世界理解月間」に指定しています。これは、ロータリーの創始者であるポール・ハリスが3人の友人と最初に会合を持った1905年2月23日を創立記念日として「世界理解と平和の日」とし、今日の月間となったそうです。

国際的な理解を推進し、世界平和を実現することはロータリーの目的の一つですが、現実には世界各地で相互理解の不足などに起因する争いが絶えません。

しかし私たちロータリアンは、世界平和に貢献することができる様々なプロジェクトを毎年実施しています。

世界社会奉仕や国際奉仕、国際親善奨学生やGSE(研究グループ交換)、米山奨学生や青少年交換など、国際理解や世界平和につながる沢山の選択肢を持っています。

また我がクラブでは、韓国慶州市に姉妹クラブを持ち、30年近くに渡って毎年の相互訪問を重ねて親睦と友好を深めています。

一つひとつの活動は「世界平和の実現」という大きなテーマには直結しないかもしれませんが、こうした地道な取り組みをコツコツと積み重ねていくことが、世界中の人と信頼関係を築き、相互理解をする一番の近道だと思えます。

本日は、このあと国際奉仕委員会担当のクラブフォーラムが予定されています。会員の皆さままで活発な意見交換をお願いします。

幹事報告 橋本 日吉 幹事

- ①2/9例会終了後、第8回理事会を開催いたします。
- ②2/9大和青年会議所の理事長薩田衛氏、専務理事伊澤健志郎氏のご挨拶にいらしゃいます。

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 7名(敬称略)
37名	27名	79.41%	82.86%	6名	阿萬、原嶋、入江、中西、館盛、辻、梅野

- ③年会費を今月末までにお支払い下さい。
- ④3/11大和RC創立50周年式典が開催されます。
多くのご参加をお願いします。
- ⑤2/19第6G「IM」が厚木レンブラントホテルにて開催されます。現在25名の参加予定です。
- ⑥1/26夜間例会にて忘れ物があります。心当たりの方は幹事・事務局までご連絡をお願いします。

委員会報告

雑誌委員会 中島 康次郎 委員長

今月は横組み部分も大事でしたが、そろそろ一年を経過してしまいますので、縦組巻頭の「新たな国づくりにおけて」で、感じた事をお話しさせていただきます。



この巻頭記事に掲載された写真の船が、この先、どの様になったのか、凄まじさ、怖ろしさには、言葉がみつかりません。

内容は書き出しにあるように、公共機関が非常時に何を最優先にすべきか、また、いろいろな意味で、今まで個人の価値に偏りすぎた、のではないかと。しかし一方、3月11日を経験された方々には、共助やコミュニティの大切さが深められたことです。具体的に、最後のページになりますが、地元の方の収入を得る道を、失業手当ではなく、早く回復しなければならない事。復興の主体は、地元であり、新しい町並み、新しい産業の動きの大切さが書かれております。

最後にロータリアンにおけてご支援頂いた世界140カ国への大きな単位でのコミュニティをどう作り、きちんと恩返しを望まれております。

お祝いの方々

親睦活動委員会 北島 照介 副委員長

会員誕生日	石川 健次 君	2月2日
	中西 功 君	2月7日



クラブフォーラム



「世界理解月間にあたり」

国際奉仕委員会 高橋 政勝 委員長

2月は世界理解月間と指定されています。月間中クラブは、世界平和に不可欠な理解と国際親善を強くアピールを出来るクラブ・プログラムと活動を実施するよう定められております。



要は国際奉仕活動についてフォーラム等を行い国際理解を深める事だと思います。

国際奉仕委員会 小柳 智裕 副委員長

1905年2月23日は、ポール・ハリス、スターバス・ローア、シルバスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、ロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。



この月間中、RCは世界平和に不可欠な、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

さらに2月23日これから1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調する事を決議しました。

後藤 定毅 パスト会長 (1997~1998年度)

今高橋委員長から紹介いただきましたが、もうそんな昔というような時間の経過の印象です。20周年の記念事業として行なったわけですが、RIが推奨する



国際奉仕というものが、すなわち世界の人々との親善交流を通じて仲良くし、平和を求めるという素晴らしい考えを、単にロータリアンだけのものにしておかないで、私たち地域の大和市の子どもたちの将来にも何らかの良い影響を与えていかないと考えて、隣国である韓国にスポーツ交流事業として実施したものです。またその選抜も、頭の良い子どもたちだけという考えでなく、「卓球」というスポーツを一生懸命にやっている子どもたちということで行ないましたが、子どもたち同士の交流は実に和やかで、お互いの国の隔たりを感じさせない想像以上の国際奉仕になったものと思います。またこのことは帰国後に子どもたちの手によって出来上がった報告書に、私たちのこの事業への感謝の言葉がたくさん綴られており、韓国という国への国際理解と同時に、青少年の健全育成にも大きな役割を果たせたのではないかと考えております。

長野 俊八 バスト会長 (2003～2004年度)

新世代奉仕委員会、藤塚委員長の活動方針、実施計画をもとに、韓国金泉女子高等学校、市内及び県央地区の中学、高校のバドミントン部との交流と支援という計画で、進めておりましたが、両国学校の都合により前年度と同じ様に大和西高校が訪問することになりました。学生12名、先生2名、保護者2名、ロータリー会員9名、計25名で出発しました。

昨年の訪問時は校長先生等言葉少なく、心配しておりましたが、学校をあげての大歓迎をして頂き、笑顔で迎えて頂きました。生徒も半数が昨年参加しておりましたので、顔を知っていたせいか、合宿所に一緒に泊まり、試合が出来た事を喜び楽しんでいました。

2年続けて金泉に訪問出来た事は価値の大きなもので、ロータリーの皆さんに感謝の言葉を頂きました。



国際理解というのは実際にその国に行き、自分の目で見て文化に触れ、その国の人と友達になる事だと思えます。この訪問で国際理解教育の目的を十二分に果たしたと思えます。

古郡 清 バスト会長 (2006～2007年度)

私の年度は青少年海外研修を行いました。平成18年8月7日から3泊4日の行程で行いました。大和中学校のバドミントン部12名、校長先生、顧問の先生、そして大和RCのメンバー10名、総勢24名で参加しました。目的は新羅1000年の歴史を誇る慶州市を訪問し、韓国の歴史を知り、文化と礼節を学び、そして、バドミントンというスポーツを通じて、韓国の中学生と交流を深め、国際親善を行うことでした。

姉妹クラブである東慶州RCの協力により、ホームステイを実施する事が出来ました。

結果としましては、竹田中学バドミントン部との試合は歯が立たなかったことが印象に残りましたが、言葉が通じなくてもスポーツを通じて交流が出来たと思えます。

また、東慶州RCの会員のお宅にホームステイすることにより子ども同士が仲良くなり、目的は達成できたと思えます。若い時の海外での経験をこれからの人生に生かし成長して、両国の掛け橋になってくれれば良いと願っています。

会員の皆様のお金とメンバーの時間を費やした事業でしたが、私達はこの事業で満足感と充実感が残りましたが、中学生がこの経験を生かしてくれているか、残された課題ではないかと思えます。



藤塚 勝明 バスト会長 (2007～2008年度)

インドネシア・ボゴールRCの提唱するWCS=クリーンウォータープロジェクトを、姉妹クラブの韓国東慶州RCと提携し実行した。R財団よ



りMG(マッチングアウト)として認められ資金的にも\$37,500と大きな事業になった。内容は生活の中で不潔な水の使用により子供の罹病率、死亡率が高いことから、川の上流の清水をパイプラインで小さな村々に導水し、各家庭にディストリビューションするという簡易水道に似たシステム作りでありました。

WCSに取り組むには実施の前段階として準備期間が必要で、内容を把握するのにも、打合せにも言語・風俗習慣・価値観等の違いが、事業を進める上ではいろんな場面で障害となる可能性もあり注意を要すると感じました。着工式、完成式が行われそれぞれに出席して頂いた皆さん、事業を見守って頂いた会員の皆様に感謝です。

高橋 政勝 委員長

今年度後半期ですが、1点集中主義で東慶州RCとともにインドネシアボゴールでの口唇口蓋裂の支援を計画しておりました。

しかし、東慶州RCでは3630地区の事業としてベトナムホーチミン市でRCを作るという国際奉仕事業を実施しています。またすでに、地区として、アメリカの医師による現地での口唇口蓋裂治療の支援を行うという大きな事業を行っており、我がクラブでは協力が得られず断念しました。

また、元米山奨学生のナッタモンさんの協力のもと、タイの口唇口蓋裂の支援を行う事業も検討していましたが、ナッタモンさんが職を変わり、連絡が取れなくなり、現地の状況がつかめません。

今後は規模を小さくし、身の丈にあった国際奉仕を考えて行きます。

スマイルボックス 横澤 創 委員長

本日¥13,000 累計¥683,500

壽永 純昭 様 (厚木RC・次期第6グループガバナー補佐)

初めて貴クラブ例会にお世話になります。活気あふれる貴クラブの"ヒミツ"を勉強させて頂きます。IMへの参加宜しくお願いします。

橋本 昌明 様 (綾瀬RC)

久しぶりにお伺いしました。宜しくお願いします。

河西 正彦 様 (大和田園RC)

お世話になります。本日は宜しくお願いします。

石川 健次 会長・橋本 日吉 幹事

2月に入ってまいりました。未だ厳しい寒さが続いています。皆様お体をご自愛下さいませ宜しくお願いします。本日は、「世界理解月間にあたり」のクラブフォーラムです。高橋政勝国際奉仕委員長、宜しくお願い致します。

石川 健次 君

本日は、私の59回目の誕生日です。我が家では、今夜あたり何かサプライズがあるはずですが、朝の段階では、何の動きもありません!?

北島 照介 君

①今年初めて例会場に入ります。欠席していませんでした。富澤新会員とも中RCでやっとお会いできました。又、消防の時のように飲み

ましよう。

②誕生日祝って頂きありがとうございます。

中島 康次郎 君

私的ですが、3月11日に当社(大和式礼)で被災者追悼供養をする事になりました。当日はハンドベル演奏等を予定しておりますが、何かご協力頂けたら宜しくお願いします。

引田 俊一 君

来週、私の後輩の(社)大和JC理事長が訪問しますので宜しくお願いします。私は海老名樺RCの卓話で不在ですので、申し訳ありません。

後藤 定毅 君

壽永次期ガバナー補佐、ようこそ我がクラブへお出で下さいました。次年度のご指導宜しくお願いします。

高橋 政勝 君

今日は次期ガバナー補佐の壽永さんようこそお出でを頂きました。

横澤 創 君

壽永次年度ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。20年位前に、同期のJC理事長で大騒ぎをしていた事を、昨日のように思い出します。